

目指せ、英語による論文投稿・発表
～ 学生・若手研究者のチャレンジ応援企画 ～
(ワークショップ)

オーガナイザ：鷹岡亮（山口大学），JSiSE 人材育成委員会

国内学会の全国大会や研究会で発表を経験した学生（大学院生・学部学生）にとって、次のチャレンジは国際会議における英語の発表である。また、若手研究者にとっては、研究成果を国際会議の Full Paper での採択や国際学術誌（英文誌）への投稿がさらなるチャレンジとなる。いずれのチャレンジも「自分の研究を理解してもらうための英語による発信」であり、そこでは、英語による発表の壁を自身で高く考えすぎてしまったり、自分の研究を理解してもらうための論文や発表で上手く伝えられないなど英語による論文投稿・発表に難しさや問題を抱えていることも少なくない。

そこで本プレカンファレンスでは、学生や若手研究者を対象にして、登壇者に「自分の研究を理解してもらうための英語による発信」について各々の立場で語ってもらい、失敗談を含むその語りの中での英語による論文投稿や発表の意義、論文・発表の構成の仕方や表現の工夫やコツなどを聴講者それぞれのアンテナで受け止め、共有することによって、論文投稿や発表に対する意識を高め、いくことを目的として、以下のようなプログラム構成でセッションを進めていく。

【10:00～10:05】

Part0: プレカンファレンスの趣旨説明

【10:05～10:25】

PartI: 国際会議で発表する、英文誌に投稿するために…

- 国際会議・英文誌の種類と査読の仕組み
- 自分の研究を理解してもらう論文づくりとは？
- 発表方法のコツとは？
- 研究や国際交流という観点からの国際会議の活かし方

【10:25～11:05】

PartII: 自分の研究を理解してもらうことを目指した私の経験談

- 私の失敗談・成功談
- 多文化・多国籍のゼミから学ぶ英語発表のコツ
- 自分の研究を理解してもらう発表(説明)の構成とは？
- 自分の研究を理解してもらうための英語表現の工夫

【11:10-11:50】

PartIII: 擬似国際会議セッションを体験…

- 学生（留学生含む）・若手研究者による英語(日本語)発表
- 質疑応答・意見交換

本プレカンファレンスでは、次世代を担う、留学生を含む多くの学生（大学院生・学部学生）や若手研究者の皆さんの参加を期待している。